

日本数学協会

第15回総会議事録

1. 日 時 平成28年5月22日(日)午後12時～12時30分
2. 場 所 大東文化会館ホール
3. 会 員 数 556名(5月31日現在)
4. 出席者数 132名(うち委任状119名)
5. 議事経過 司会者渡邊芳行氏より、出席者数が会則第20条で規定している定足数(会員の5分の1以上)に達しており、本総会が有効に成立した旨の報告があった後、上野健爾会長より開会挨拶があった。
会則第19条第1項の規定により、上野健爾会長が議長となり、本総会の議事録署名人に、菅原邦雄氏と森田康夫氏を指名し、議事に入った。
6. 議 題
 - (1) 平成27年度事業活動報告(案)・同収支決算(案)について
事務局より資料に基づき一括して説明し、原案通り異議なく承認された。
 - (2) 平成28年度事業活動計画(案)・同収支予算(案)について
事務局より資料に基づき一括して説明し、原案通り異議なく承認された。
 - (3) その他会員より、下記の意見がだされた。
 - ①正会員年会費の値上げシュミレーションをしてみたらどうか？
 - ②会員の新規入会の勧誘を色々な場面で行う必要があるのではないかと？
 - ③数学は役に立つという啓蒙活動が必要なのではないかと？
 - ④全国の図書館に数学文化の購入を勧めてみてはどうか？
 - ⑤企業で数学に取り組んでいる方を介して、賛助会員を募ったらどうか？
 - ⑥有料の講演会を開催してはどうか？

また、先におこなわれた理事会にて、次期幹事として有田八州穂氏を指名することが承認された。最後に上野会長より、今年度で現役員の任期が満了になるため、9月開催予定の年次大会にて臨時総会を開催し、来期の役員案を提示の上、承認を得たいとの話がなされた。

以上の決議をもって上野議長が閉会を宣し、第15回総会を終了した。

上記の決議を明確にするため本議事録を作成し、議長および議事録署名人は次に記名押印する。

平成28年5月22日

日本数学協会

議 長

上野健爾



議事録署名人

菅原邦雄



議事録署名人

森田康夫

